

報道関係各位

2016年8月10日

Chief Digital Officer として金澤祐悟氏を招聘 新技術、ニューメディアのグローバルトレンドへの対応力を強化

株式会社 LIXIL グループ（本社：東京都千代田区、社長：瀬戸欣哉、以下 LIXIL グループ）は、この度、Chief Digital Officer（CDO）の役職を新設し、金澤祐悟（かなざわ ゆうご）氏を、2016年8月17日付で LIXIL グループ 専務役員 CDO として招聘します。金澤氏は、株式会社 LIXIL の専務役員 CDO にも就任し、社長直轄組織である社長戦略室長を兼務します。

金澤氏は、W.W.Grainger 社（以下グレンジャー社）のオンラインビジネスを統括するバイスプレジデントを務められ、事業開発、企業戦略、デジタルテクノロジー、コンテンツ開発、マーケティングの分野において 15 年以上の豊富な経験と幅広い知見を有されています。また、東京、シカゴおよびロンドンで勤務経験があり、グローバルに活躍をされてきました。加えて、工場用間接資材を扱う株式会社 MonotaRO（以下 MonotaRO）の創業メンバーの一人でもあります。グレンジャー社では、新たなテクノロジーやノウハウの活用を推進し、同社の顧客サービスの向上に貢献した実績を残されました。

金澤氏は、東京工業大学工学部金属工学科を卒業後、住友商事株式会社に入社され、鉄鋼原料部で勤務された後、2001年に MonotaRO に出向し、事業開発、マーケティング、コンテンツ開発、IT 分野における要職を歴任されました。また、バブソン大学経営大学院にて MBA（経営学修士）を取得されています。

金澤祐悟氏（2016年8月17日付 入社）

【役職】

株式会社 LIXIL グループ 専務役員 Chief Digital Officer（CDO）

（兼）

株式会社 LIXIL 専務役員 Chief Digital Officer（CDO）（兼）社長戦略室長

LIXIL グループ社長兼 CEO の瀬戸欣哉のコメント

「ソーシャルメディアの台頭、モバイル端末の普及、ビッグデータやデータ・アナリティクスの活用が可能になる中、企業は消費者行動の変化に柔軟に対応していかなくてはなりません。金澤氏は、経営陣や世界各国のチームと緊密に連携を取りながら、変化し続ける消費者ニーズに応える優れた商品の開発や販売を支え、当社の長期的な成長に貢献してくださると期待しています」